



11/11(金) 浦添市・中城村・北中城村 新一般廃棄物処理施設整備に関する基本合意書締結

浦添市、中城村、北中城村の3市村による「新一般廃棄物処理施設整備に関する基本合意書締結式」が浦添市役所で行われました。

現在の浦添市クリーンセンターは稼働34年を経過しており、次の施設建設を考えなければならない時を迎えています。中城村と北中城村も、ライカム周辺の開発などによるごみ処理の増加で新しい処理施設の建設が必要に迫られており、3市村の間で協議を進め、合意書の締結にいたりしました。

各首長は「3市村にとって大変メリットがある」とし、笑顔で握手を交わしました。



11/11(金) 浦添市と沖縄労働局が雇用対策協定を締結

市は、市民の皆さんが働きやすい環境を確保することを目指して、雇用に関する施策を効果的に推進していくため、沖縄労働局と「雇用対策協定」を結びました。

労働局との協定締結は県内では4例目となります。本協定により市と労働局は今後、共同で運営協議会を立ち上げ、子育て世代や就職困難者、若年者への就職支援・雇用支援を推進し、全ての市民が持てる力を発揮し活躍できる社会づくりを目指して取り組みを強化していきます。

松本市長は「市民の幸せ、魅力あるまちづくり、市の発展につながれば」と述べました。



11/3(木) 浦添市てだこホール小ホールで2016うらそえYA文芸賞表彰式が行われました!

うらそえYA文芸賞は、YA世代の文学活動や読書活動を盛り上げることを目的として、今年度は8作品が受賞されました。

詩部門で煌賞を受賞した大嶺佳奈さん(那覇西高校3年)は、「まさかこんな素晴らしい賞がもらえるとは思ってなかったので、本当に驚きました。頑張ってたかった」とうれしそうに語りました。

また、表彰式の後には桢納タオ氏を講師に「本で調べる図書館の活用法～レファレンスの魅力～」の講演会が開催されました。



話題がいっぱい!
なかゆくい



11/4(金) 「公益社団法人 母子保健推進会議 会長表彰」を受彰

岡山県で開催された「健やか親子21全国大会」で浦添市母子保健推進員として活躍している棚原利栄子さんが「公益社団法人 母子保健推進会議会長表彰」を受彰し、市長表敬しました。

母子保健推進員とは、乳幼児健診未受診者訪問や、生後4か月未満の子がいる世帯へ訪問し母子保健事業等の紹介など様々な取り組みを行っています。棚原さんは「今後の母子保健事業の発展に向けてさらに力を注いで活動していきたい」と語りました。



10/30(日) みんなでキレイな牧港川を守りましょう!

第15回牧港川クリーンアップ作戦が行われました。早朝から大勢の参加者が草刈り機やカマを手に牧港川周辺の草刈りなど、作業を行いました。

その日約11tもの刈られた草木が収集され、トラックに山積みされた草木を見て参加者は「今年もいっぱい刈ったねえ」と汗を拭きながら笑顔で語りました。

市民、事業者、市民団体、行政が「協働」で清掃活動を行い、キレイな牧港川を保ちます。

参加者の皆さん、暑い中お疲れ様でした!



11/13(日) サン・シルク施設見学会が行われました!

施設見学会サン・シルク施設とは市の特産品の「うらそえ織」の認知度向上を目的として行われました。

見学に訪れた子どもたちは沖縄県優良県産品に認定された桑茶の試飲や、機織している様子を見学しました。

カイコが糸を吐いてサナギになった実物を見たり、直接カイコに触ったり写真を撮る子もいて、とても楽しそうな様子でした。



11/9(水) 火災が発生しやすい時期です。防火対策の徹底を!

「消しましょう その火、その時、その場所で」を全国統一防火標語として、11月9日(水)から15日(火)まで秋の全国火災予防運動が行われ、消防署では、特別点検や市内事業所の立入検査などを実施しました。

浦添市てだこレディーサンフラワーの渡邊可南子さんが1日消防長を務め、住宅火災警報器の設置・交換など家庭・地域で防火対策を行うよう呼びかけました。幼年消防クラブの子どもたちは放水体験、救助体験、はしご車との綱引きなどを行い、目を輝かせながら楽しく消防士体験を満喫していました。